

2018 年 9 月 28 日

株式会社 山陰合同銀行

「健康経営」宣言について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）は、頭取を健康づくりの責任者とし、山陰合同銀行グループと山陰合同銀行健康保険組合が一体となって行職員一人ひとりの心と身体の健康の保持・増進を図るべく、健康経営宣言します。

1. 健康経営宣言の内容

山陰合同銀行にとって、行職員のみなさん一人ひとりがかけがえのない財産です。みなさんの心身の健康の保持・増進に向け、まっすぐに力強く取り組んでいきます。時間外労働の抑制や有給休暇取得の促進等、みなさんが山陰合同銀行で生き生きとやりがいを持って働ける職場環境の整備を図ります。

2. 取組概要

（１）心と身体の健康づくり

A. 疾病予防

人間ドック、定期健康診断後の二次健康診断受診率の向上、重症化予防対策の推進、特定保健指導の実施率の向上

B. メンタルヘルス対策

ストレスチェックの実施、メンタル不調者および休職者への対応

C. 健康意識の向上

行内での健康情報の発信、E ラーニング・研修の実施

（２）職場環境の整備

A. 長時間労働対策の推進

B. 喫煙・禁煙対策の推進

C. 有給休暇取得の促進

※「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。（経済産業省 健康経営銘柄 HP より引用）

以 上